

新生

「福島わらじまつり」 初披露！

長さ12m、日本一の大わらじを先頭に踊り手、太鼓と笛、総勢約400人による生演奏と、「ワッショイ！ワッショイ！」の掛け声とともに熱い演舞を繰り広げました。



- 1/長さ12mの大わらじの担ぎ手。長半纏は、深紫と桃色（背中に縄模様）
- 2/わらじ音頭で舞う「舞座組」。舞い手は、ピンクの長半纏
- 3/33人の笛の奏者。長半纏は、信夫山のゆずをイメージした黄色
- 4/太鼓の叩き手の長半纏は、桃色（裾に信夫三山をモチーフにした青海波）
- 5/「わらじ音頭」の歌い手。山車の脇で複数の歌い手さんが交替で歌う
- 6/太鼓のみだれ打ちのパートで舞座組が表現する大蛇

舞い手さんに聞きました

質問1 わらじまつりへの参加のきっかけは
何ですか？

新しいわらじおどりのお披露目という
ことで、滅多にない機会である
とともに、福島の若い力を他県の方
にアピールするよい機会であると思
ったからです。

質問2 今年から新しいわらじおどりとなり
ました。練習はいつ頃からはじめ
ましたか？また、難しいところはあ
りましたか？

練習を始めたのは4月末からの大型
連休からです。わらじおどりへの参
加は今回が初めてです。私たちが普
段踊っているジャンルのダンスではな
いところや、練習の度に振り付けが
徐々に変わっていくところなどが難
しいと感じました。

質問3 新しくなった振り付けで、皆さんに
見てほしいと思うところを教えてください。

太鼓のみだれ打ち（歌と歌との間
奏）のパートで、全員で大蛇の動き
をするところです。

質問4 絆まつり本番で踊ってみての感想を
教えてください。

観客の声援が力になり、「頑張ろう」
と思うことができました。復路の
フィナーレでは、他県の踊り手の
方々と触れ合い、互いに踊りあい、
絆・つながりを感じることができ
胸がいっぱいになりました。



橋高校ダンス部 部長
菅野 朱里 さん

質問5 最後に、8月のわらじまつり本番に
向けて意気込みをお願いします。

今回の踊りをさらに充実させて、橋
高校ダンス部が祭りを盛り上げてい
けるよう頑張りたいです。



新しいわらじおどりを披露した橋高校ダンス部のメンバー

勇壮な太鼓隊による生演奏に合わせて「新生わらじおどり」を踊ります

昭和45年に生まれた福島わらじまつりも今年で50回の節目を迎えます。
暁まいに由来して始まったわらじまつりのわらじ音頭は、故古閑裕而さん作曲による作品。
半世紀を迎えるわらじまつりに福島市ゆかりの音楽家大友良英さんを総合プロデューサーとし
て迎え、まつりの伝説や由来による本来の意義などを踏まえて作成したシナリオを基に、音楽
や踊り、衣装を一体的に作り上げた内容で、新しく生まれ変わります。



50th
WARAJI

50回目の福島わらじまつり

会場

2・3日：国道13号・信夫通り
・ウイズもとまち4F ・ウイズもとまち前
・エスバル2F

4日：羽黒神社（わらじ奉納）
街なか広場（納涼盆踊り）

平成わらじまつりファイナル

8月2日 金
修祓式 16:30～
わらじ競走 17:05～
わらじおどり 18:05～
ダンシングソーダナイト 19:45～
引継式 21:25～

新わらじまつり

8月3日 土
新わらじおどり 16:30～
わらじづくり体験教室 10:00～
（ウイズもとまち4F/エスバル福島2F）
わらじ担ぎ体験 10:00～
（ウイズもとまち前）

わらじ奉納（羽黒神社）

8月4日 日
わらじ奉納 9:30～
（護国神社から羽黒神社）



わらじまつり会場 色の区間（8月2日・3日）